

イベントご案内

- 11月度埼玉IT経営研修セミナー:11月26日(月) 13:00~17:00 With youさいたま視聴覚セミナー室
研修1: **情報システム最適化の必要性和取り組み** さいたま市政策局情報統括監付副理事(CIO補佐監) 清水 源一 氏
研修2: **さいたま市のITガバナンスへの取り組み(CIO組織の設置)** さいたま市政策局総合政策監・情報統括監(CIO) 西泉 彰雄氏
研修3: **顧客満足度向上のためのCTI技術の活用** ミツイワ株式会社営業本部ソリューション営業部 手塚 一貴氏
ご参加受付: <http://www.saitama-itc.org/npo/> にて受付中
- **情報化リーダー育成研修会** (埼玉会館 3階B会議室)
目的・・・IT 経営実現のキーマンとなる情報化リーダーの育成
平成19年11月17日(土) 13:30~16:30 オリエンテーション 16:45~18:00 交流会
11月24日(土) 9:30~16:30 研修1日目
12月 1日(土) 9:30~16:30 研修2日目
12月 8日(土) 9:30~16:30 研修3日目
★研修会終了後のフォローとして、ご希望がある企業に対し下記のご支援をします。
IT 経営成熟度診断支援(2日間無料) ・経営戦略策定支援(3日間無料)

前号からの歩み

- 2007年度『IT経営』経営者研修会in埼玉(開催場所:埼玉会館):10月6日(土)13日(土)20日(土)11月3日(土)
経済産業省、(独)情報処理推進機構—(社)日本情報システムユーザー協会からの受託事業である本研修会は8社10名の参加にて実施し、参加企業各社には有意義な研修会となった、との感想であった。
(別紙・平成19年度経営者研修特集号をご参照ください)
- 10月度埼玉IT経営研修セミナー:10月27日(土) 13:00~17:00 With youさいたま視聴覚セミナー室・・・参加人数51名
研修1: 株式会社ギガ 石井新己氏 「ネットが変わる。“忍び寄るインシデントの脅威”
参加者の感想大意・・・様々なインシデント事例の説明は参考になった。やや難解であった。
研修2: 公認会計士 清水恵子氏 「身の丈にあった内部統制とは何か(J-SOXへの対応)」
参加者の感想大意・・・内部統制の基本がよく分った。満足度大。
- ビジネス交流会: 11月6日(火) 14:00~19:00 新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室B
1. 経営革新の為のIT利活用の勧め 株式会社船井総合研究所取締役 西山 直生
2. 経営改革ITシステムの紹介 社団法人埼玉県情報サービス産業協会加盟ソフトウェア企業3社
この交流会は「地域ベンダー」と「一般企業」の交流を通じて地域のIT利活用促進を目指す関東IT経営応援隊(経済産業省・関東経済産業局)の事業です。次回は2008年1月12日(土)春日部地区にて開催予定で、詳細はこの紙面・当NPO法人のホームページにてご案内します。奮ってご参加ください。

【連載コラム第3回】 To be ITコーディネータ! (会員、川口市、竹下和孝)

3. 世界のITパートナー

このインド新興地域はシリコンバレーの延長線上にあり、米国でのビジネスと縁の深い人々がパートナーとしてシリコンバレーのビジネスモデルの一部を構成しています。

インド政府は、インド工科大学(IIT)を数ヶ所に設立し、10億人を超える人口の中から選抜された学生を受け入れました。彼らの多くは、頭脳流出して米国に渡っていたが、やっと頭脳循環するビジネス基盤がインドに育ってきたわけです。インドの長い明治維新ともいえますが、すでにソフトウェア技術者は日本の倍、130万人は就労しています。今後、毎年10万人の規模で、技術系のエンジニアを排出し、その中の「優秀で英語は当然のこと、日本語にも堪能なインド人エンジニアが、日本人よりも勤労意欲が高く給与は半分以下で効率のいい大規模な情報システムの開発・保守・運用、障害発生時のサービスセンター業務も代行する」日も近いとしたら、どうする日本のエンジニア!! (続く)

ITこ～でいね～と! (編集後記)

2007年度『IT経営』経営者研修会 in 埼玉が成功裡に終了し、ホッとする暇も無く、11月17日から4週連続の毎土曜日に開催される**情報化リーダー育成研修会**が始まりました。有意義になるよう講師・スタッフ一同気持を引き締めています。

会報の題字の出典は、正法眼蔵の現成公案であり、その中に次の問答がある。「宝徹禪師が扇を使っていると、ある僧が質問した。**風性常住、無処不周** (風はどこにでもあり、行渡らない処はない)なのに何故、和尚は扇を使うのですか。これに対し禪師は答えた。あなたは『風性常住』の意味を知っているが、『無処不周』の道理が分っていない。扇を使って涼しくなるのは風が無処不周だからです(風は)確かにどこにでもある、それは、有らしめる(扇を使う)事によってあるのだ。